

小布施温泉 あけびの湯

Obuse Onsen Akebinoyu
(長野県小布施町)



今回紹介するのは小布施にあるあけびの湯だ。宿泊も日帰り入浴もできる施設である。

駐車場は2段になっていて、下の駐車場から入館する場合は、専用のエレベーターを使う。温泉は3階にある。温泉のある階には食堂、各種ゲーム機、各種ガチャガチャ、マッサージ椅子、各種自販機、貴重品ロッカー等が具備。ここでウェディングの相談もできるというから、結婚式を挙げる人もいるのだろうか。掲示されているウェディングの写真を見ると、雪景色や夜景の中でのツーショットがあり、一風変わった結婚式ができるようだ。招待された人は漏れなく温泉を楽しめることになる。

脱衣室のロッカー、棚は60個以上があるが、半分はコロナ対策のために使用禁止になっている。洗面台は4個ある。

浴室には洗い場が13か所。リンスインシャンプーとボディーソープは具備されている。浴室には温泉のにおいが強烈に立ち込めている。それだけ温泉の成分が高いということであろう。このためか洗い場のカランの表面はかなり腐食が進んでいる。

浴槽の湯は薄緑色に濁っている（ように見えた）。湯の注ぎ口も湯の花でガビガビになっている。浴槽の定員は20人程度であろうか。湯温は適温だ。浴室からは小布施の夜景が望める。

サウナは定員8人、室内温度94℃。水風呂はサウナ出入口付近に家庭用の浴槽が置かれている。これはちょっと殺風景か。ないよりはましと言ったところである。定員は1人。水温はかなり低い。

露天風呂は階段を 20 段ほど降りたところにあり、かなり遠く感じる。寒い冬は寒さに凍えながらの移動でつらい。露天風呂の浴槽な定員 15 人ほど。湯温はややぬるめで長湯が可能だ。寝風呂も 3 人分ある。

ちなみに、あけびの湯は含硫黄-カルシウム・ナトリウム-塩化物温泉(アルカリ性低張性高温泉)で、筋肉または関節の慢性的な痛みまたはこわばり(関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、神経痛、五十肩、打撲、捻挫などの慢性期)、運動麻痺における筋肉のこわばり、胃腸機能の低下(胃がもたれる、腸にガスがたまるなど)、軽症高血圧、耐糖能異常(糖尿病)、軽い高コレステロール血症、軽い喘息または肺気腫、痔の痛み、自律神経不安定症、ストレスによる諸症状(睡眠障害、うつ状態など)、病後回復期、疲労回復、健康増進、きりきず、末梢循環障害、冷え性、皮膚乾燥症、アトピー性皮膚炎、尋常性乾癬、慢性湿疹、表皮化膿症などに効くという。

あけびの湯の隣にも別の温泉があるみたいだ。いずれ紹介したい。

DATA

名称	小布施温泉 あけびの湯
所在地	長野県下高井郡小布施町雁田 1311
電話	026-247-4880
営業時間	6:00~22:00(朝風呂 6:00~9:00)
定休日	第3木曜日(祝日の場合は営業)
入浴料	中学生以上 600 円、4 歳~小学生 300 円、4 歳未満無料
サウナ	あり
サウナ内のテレビ	なし
取材日	2021 年某月某日
取材	銭湯愛好会東京支部
最寄りのスキー場	よませ